

2年学年だより

吹田市立第二中学校 第二学年 2011年6月3日発行



自分さえ良けりゃいい・・・んなわけないよな？

大曲です。いま、学年では宿泊学習に向けて色々な決めごとをしていますね。宿泊学習委員さんを中心にクラスで話し合いを進めていると思います。今年は担任じゃないので、なかなかそういう場面で教室にいることが少ないんだけど、ちょっと遠目からみていて気になることがあるので学年だよりを書くことにしました。

先生たちは、みんなと1年ちょっとすごってきて、色々な場面でみんなの笑顔や頑張る姿にたくさんの感動、癒し、パワーをもらっているの、今回の宿泊学習では学年の全員1人1人が「あー楽しかった!」と思えるような、思い出に残る宿泊学習になればいいなあと思っています。

では、どうすればそのような宿泊学習になるのでしょうか？

いま、クラスでバス座席やレクリエーションの出しものとかを話し合っていますね。みんなで協力してやれていますか？自分の希望ばかりを主張して、友だちのことを考えることがおろそかになっていませんか？友だちのアイディアをただ否定するだけになっていませんか？

もちろん、1人でいく宿泊学習ではないので、それぞれの希望が食い違ったり、調整が必要な場面も出てくるでしょう。「そのときどう動くか」これがとても大事で、この宿泊学習の取り組みを通じて、みんなに学んで欲しいなあと思っています。

きみたちは1年生の合唱コンクールのとき、最初は「合唱なんてどうでもいいし」という人も結構いましたが、だんだん一人ひとりがクラスのことを考え、合唱委員のみんなに協力することで、すばらしいものをつくりあげる体験をしています。今回も君たちなら、「一人ひとりが宿泊委員さんの気持ちを考えて協力し、友だちのことを考えて譲り合う」こんなことができるはず。こういうことができるあなたたちだからこそ、今この学年には学校に来られなくなっている仲間が一人もいないんだと思います。本当にこれは素晴らしいことなんですよ！

1年生のおわりの学年集会で、さだまさしの「閑白宣言」という歌の中から「ひとの陰口 言うな聞くな♪」というフレーズを私の美声で紹介しましたね。覚えてる？同じ曲のなかに、こんな歌詞があります。

「幸せは2人で育てるもので どちらかが苦勞してつくりろうものではないはず♪」

今回の宿泊学習の幸せは学年96人のみんなで育てるものだよ。何かをきめるにあたって、誰か自分の希望をおさえて譲ってくれた人がいるかもしれません。そうした人に「ありがとう」と言えること、そして「次は私が(僕が)譲ろう」ということ、それが大事なんじゃないかな？

宿泊学習の目玉 その1 ドラゴンボートレース



トロフィーの行方^{ゆくえ}は？
3組の2連覇なるか!?

遠山先生と平岡先生は
打倒 北村先生の誓いを立て
ています(笑)

力の強いチームが勝つわけ
ではないそうです。

心を1つにして1+1を2
以上にするチーム、息のあ
ったボートが勝つらしいよ!

宿泊学習の目玉 その2 レクリエーション大会

各クラスでどんな出し物が出てくるのか!

あ〜楽しみ。

各クラスだけでなく有志の出し物の時間もあるみたいです!

モノマネ得意の○本さん、モノマネショーとかいかが?

恥ずかしいとか思わずに、みんなではじけ飛びまっしょう!そこで1句。

「ドドスコも みんなでやれば こわくない」

まがり

